

SSKA 東腎協

2012年6月17日

No.192

NPO東腎協第7回総会議案集

40周年ロゴマーク

東腎協 40
40th Anniversary



特定非営利活動法人 東京腎臓病協議会

事務局・☎170-0005 豊島区南大塚2-40-11 富士大塚ビル2F
郵便振替口座 00150-0-128390 ☎03-3944-4048 FAX03-5940-9556
E-mail info@toujin.jp ホームページ <http://www.toujin.jp>

NPO法人東京腎臓病協議会第7回総会のご案内

NPO東腎協定款第24条により、第7回総会を左記のとおり東京都障害者福祉会館において開催します。
尚、第7回総会は正会員のみの参加となりますのでよろしくお願い致します。

12月2日(日)、40周年記念祝賀会を開催致します。大会はございませんのでご了承下さい。

記

日時 2012年6月17日(日) 午後12時30分受付開始

第1部 NPO法人東腎協第7回総会(13時00分から15時30分)

※定款を遵守し、正会員のみで行います。

会場 東京都障害者福祉会館 A1/2

港区芝5丁目18番2号

TEL 03 (3455) 6321

FAX 03 (3453) 6550

患者会正会員(旧幹事)さんには、ポスターを同封した返信ハガキで参加人数をお知らせください。

※参加者はこの議案集を必ずご持参下さい。

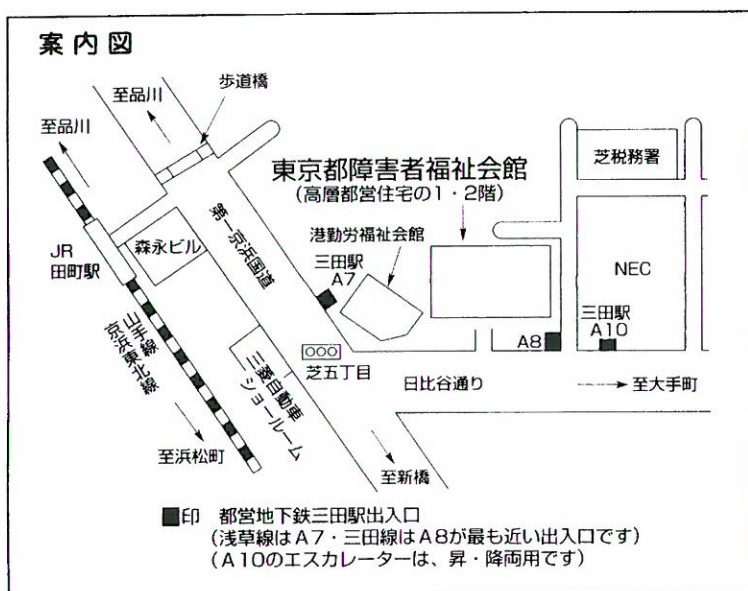
交通 ●JR山手線・京浜東北線・田町駅下車徒歩5分

●都営地下鉄浅草線・三田駅 A7出口

●都営地下鉄三田線・三田駅 A8出口

駐車場 利用できませんので、公共機関でおいでください。

☆東京都障害者福祉会館までのご案内☆



NPO法人

東京腎臓病協議会

第7回総会式次第

開会あいさつ

定足数確認

・正会員参加人数確認

・総会の成立確認

会長あいさつ・黙祷

議長選出

議事録署名人選出

審議事項
(下段参照)

・第一号議案～第三号議案

議長解任

閉会あいさつ

審議事項

第一号議案

平成23年度事業報告

平成23年度事業報告及び

収支報告

会計監査報告

第二号議案

平成24年度事業計画及び

収支予算(案)

質疑応答

第三号議案

平成24年度役員選出・退任役員、

オブザーバーから理事への承認

報告事項

※下記参照

報告事項について

進捗状況について

行政委員会からの報告

1. 心身障害(児)者医療費助成制度について、65歳を迎えてから障害者になっても(※住民税非課税者)適用とする東京都心身障害者の医療費の助成に関する条例改正を求める請願署名について

2. 心身障害者福祉手当について、65歳を迎えてから障害者になっても(住民税非課税者)適用とする東京都心身障害者福祉手当条例改正を求める請願署名について

40周年記念事業について

40周年記念事業員会からの報告

○記念事業

①祝賀会の開催

②40周年記念機関誌の発行

③40周年記念実態調査実施

二〇二二（平成23）年度事業報告

期間 2011年4月1日～2012年3月31日

はじめに、昨年3月11日に発生

しました東北地方太平洋沖地震につきましては、東腎協会員の皆様に被災者への義援金送付報告をさせていただいたところであります。うございました。

さて、東腎協活動についてですが、会員減少に伴い会費収入の落ち込みは顕著であります。賛助会員と寄付金は当初の予定をクリアできませんでした。団体にとりまして大きな成果となりました。

今後理事会としては、会員拡大に向けた取り組みを最優先に知恵を絞っているところでございます。

問題山積の中で活動方針に則って今期も取り組みましたので以下のとおりご報告いたします。

1. 腎臓病に関する知識の普及と予防等を促進する事業

①「臓器移植キャンペーン」・臓

器提供意思表示カードの配布

第31回臓器移植普及推進キャンペーン全国一斉臓器移植普及推進キャンペーンが今年も10月2日（日）に上野恩師公園で実施しました。

②「腎臓病を考える都民の集い」

を開催し、広く一般市民に腎臓病の早期発見・早期治療を啓蒙する事業の名称である「腎臓病に関する知識の普及と予防等を促進する事業」の目的を遂行するため「第23回腎臓病を考える都民の集い」を3月11日に大森東急イン5F「フォレストルーム」で開催しました。

第一部の講演では、「慢性腎臓病（CKD）保存期から腎代替療法まで」についての講演を聖路加国際病院腎臓内科のヒース、金城雪先生、第二部の講演では、「CKD（慢性腎臓病）保存期の食事

療法・災害時の食事管理」についての講演を杏林大学医学部付属病院管理栄養士の栗山絹世先生をお迎えして講演していただきました。

③機関誌「東腎協」の発行

編集委員長 岸里 悟

編集委員会では、今期No188号の5月号からNo191号の1月号まで、定期発行しました。

特集についてNo188では、未曾有の大災害・東日本大震災・突然やってくる災害の備えと心得の題目で戸倉災害対策委員長より注意点を中心に原稿を書いていただき掲載しました。

No189では、NPO東腎協第6回総会・第2回大会の報告を掲載しました。

No190の特集では、「無酢酸透析について」腎内科クリニック世田谷の菅沼院長に原稿を依頼し掲載しました。

No191の特集では、2012年度都予算要請の主な要請項目と回答について掲載させていただきました。

会報は会員の皆様の重要な情報源と位置付け、今伝えなければいけない情報を敏速且つ正確にお伝えしていく努力を今後も続けていきます。

④ホームページの維持管理を行い、活動内容を紹介し、腎臓病の意識啓発を図る

ホームページ委員長 糸 修

ホームページ委員会は、23年度は新たに患者会活動の成果を年表として新設し、透析の歴史、CKDの歴史を訴える内容としました。また、ホームページ事態の認識度を上げるために、YAHOOのリスティング広告を期間限定で利用した結果、約20%ものアクセスが向上しました。

その結果、インターネットを通じての入会希望者が昨年に比べ28%も増えました。

その為、広告期間、及びタイミングを見て、24年度もリスティング広告を掲載いたします。

ある程度形として出来上がった感のあるホームページですが、24年度は昨年度以上に皆様に観て頂けるホームページ作りをいたします。

⑤広く一般市民に腎臓病に関する正しい知識の普及と予防を促進するため、対話のできる学習交流会を開催する

この事業については主に各ブロック活動、交流会対象とした活動によって対応してきました。また、病院訪問、会員交流会を行い知識普及に努めました。

ヘー各ブロック活動 北部ブロック

ブロック長 榊原 靖夫

今期の北部ブロックは4月に予定した交流会を東日本大震災の影響で11月に延期として、「患者会活動の歴史を学び、これからの活動に生かそう」をテーマに文京シ

ビックセンターで行いました。

ブロック構成20施設の内、14施設患者会から36名の参加を得て東腎協元会長（現監事）の糸賀氏の40年近い東腎協役員活動を通して、全腎協・東腎協結成当時から貴重な体験を熱く語っていただきました。

参加者全員が感動と感銘を覚え、懇親会に於いて改めて患者会の原点を再確認し、存在意義と維持継続の必要性を確認し合えた事は誠に有意義でありました。

また、代表者の後継者難や役員不足は深刻で大きな課題であり、互いの連携・連絡を強化してブロック全体の問題として協力体制と真剣に模索して行く事が急務であると思っております。

中南部ブロック

ブロック長 押山 大作

【今年度の主な活動】

①「勉強会」

須賀副会長に聞く

『実践的自己管理のコツ』〜今日も元気に〜

日程 2011年11月13日

場所 (株)東京在宅サービスセンター
1 3F会議室

参加者 19名

参加者は少なかったが、須賀副会長の講演は分かりやすく好評だった。再度、大勢の参加者に聞いてもらう機会を作りたい。

②「第1回 おしゃべり会」

日程 2012年2月26日

場所 新宿あいおいニッセイ同和損保会議室

参加者 19名

初めての試みとして開催した。参加者に小グループ（7〜8人）に分かれてもらい、理事が司会者になり、フリートークを行った。

最後に糸賀監事にまとめて頂いた。お弁当も美味しく、会員同士のコミュニケーションも深まった。

来年度は第2回を開催予定なので、多くの会員に参加して頂きたい。

【ブロック長交代】

来年度より、藤田理事に中南部ブロック長を引き継いで頂きます。押山は今期で理事を退任します。

「会員拡大」が十分に出来なかったことをお詫び申し上げます。東腎協の発展に今後もご協力をお願いいたします。

ありがとうございました。

東部ブロック

ブロック長 新見 範彦

2月5日(日) 東部ブロック交流会を江戸川区グリーンパレス3階会議室にて開催いたしました。

続いて第1部の講演「透析患者さんが長生きできるための秘策」を社会福祉法人・仁生社 江戸川病院の泌尿器科主任部長兼腎移植・透析統括センター長の古賀祥嗣先生にご講演いただきました。

第2部の講演「体を温めよう！疲れをとろう!!」を訪問療養マッサージ（株）東京在宅サービスの徳山充徳先生にご講演いただきました。

江戸川病院にはたくさんの方の透析患者さんがおり、まだ患者会がありません。古賀先生にご尽力いただき、今後患者会を設立させたいと思っております。

また、第2部の東京在宅マッサージの講演は各ブロックでも取り入れたらいいと思います。徳山チーフィンストラクターは体の筋肉の構造を熟知しておりますので、透析患者の痛みや普段の運動を適切にアドバイスしていただけた。

多摩ブロック

ブロック長 山口 登

会員減少の為、患者会崩壊対策と銘打ってアンケート回収と各患者会・病院訪問を実施しました。アンケートは43件送付し33件回収しました。そのうち訪問できたのは12件でした。ブロック学習交流会は年2回実施の予定が1回となりました。2月12日立川アームにて春口先生の「シャントを長持ちさせる秘訣」、小池先生による「あなたは自分の足をみていますか」の講演を実施しました。

グループ学習交流会は各グループ年1回実施の予定が第二グループのみとなりました。

9月4日立川アームにて「東腎協と患者会・全腎協・地域腎友会の関係」、「正会員の役割」を説明しディスカッションをしました。

来期も引き続き役員一同、会員減少の歯止め・拡大に努める所存です。

Ⅱ 会員拡大施設訪問

会員拡大を目的とした施設訪問を月2、3回のペースで各理事が分担してブロックごとに活動して

おります。

施設訪問報告

「既存患者会の会員維持拡大、患者会未組織施設への訪問」を柱として、昨年度も施設訪問に特に力を入れました。

Ⅲ 青年部活動

部長代行 小関 盛通

8/28青年部会議を開催し、活動強化のため副部長3人を選出しました。大串智美（望星田無友の会）、小林正和（昭島腎クリニックひまわり会）、永見明子（井の頭クリニック腎友会）、9/10、11第5回全腎協青年会議（大阪・1名参加）、9/23、24全腎協関東ブロック青年交流会（群馬・4名参加）11月6日移植学習会腎移植をされた方々に体験談をお話していただきました（新宿・38人参加）。

Ⅳ 地域腎友会委員会

地域腎友会委員長 戸倉 振一

地域腎友会報告

第14回地域腎友会交流会を8月7日に、9つの地域腎友会の代表者、19の患者会の参加を得て開催しました。先の東日本大震災では、

東京においても通信手段の途絶、交通機関の麻痺、計画停電により透析治療に混乱をきたしました。

また、巨大津波により甚大な被害のあった東北地方の被災地の状況から、大災害時に透析医療を確保するためには、日頃からの各地域での区市町村単位の行政との関係が重要であると考えられることから、第一部では各地域腎友会の災害対策を中心とした活動報告、第二部では災害時における自助、共助、公助についての確認と災害時における地域の役割りについての意見交換を行い、災害への備えの意識を高めました。

⑥「40周年記念事業」記念機関誌の発行、実態調査の実施、記念祝賀会の準備委員会

40周年記念事業委員会 委員長 戸倉 振一 副会長（森山友の会）

東腎協は今年設立40周年を迎えます。只今40周年記念事業委員会では、着々と東腎協40周年記念事業に向けた取り組みをしているところとです。記念事業として①祝賀会の開催、②40周年記念機関誌の発行、③40周年記念実態調査実施と3つの事業を柱に鋭意進

めているところです。

2. 腎臓病患者の自立を支援するための相談事業

広く一般市民の腎臓病に関する医療・社会保障制度の相談業務。事務局には腎臓病に関することは勿論のこと、臓器移植や社会保障・病院の検索等様々な電話があり日々対応しております。

3. 腎臓病患者の医療体制の充実と福祉の向上を図る事業

①「都庁予算要請懇談会」都庁各局職員との懇談会

行政委員会

行政担当委員 榊原 靖夫

NPO法人東腎協の最重要活動の一つであります予算要請行動は、例年通り、理事会にて「要望項目」を策定し提出致しました。平成23年度は福祉保健局と主に総計20項目の要請を行い、8月11日に第一本庁舎37階研修室にて所管の担当部署と懇談、話し合いを持ちました。

②「都議会ヒアリング」都議会議員との懇談

私たちの「要望項目」実現には、

都議会各党の理解と承認が予算の裏付けと共に必須要件です。

その事を念頭に9月6日8日と2日間に渡り、都議会各党に限られた時間の中重点項目に絞り集中的に私たちの実状と願いを訴えてきました。

4. 関連する他団体と協同事業

①「国会請願」全腎協と腎疾患対策の早期確立をめざす

第41次国会請願は3月22日に衆議院第一議員会館・大会議室に全国の県の代表が集結して開催されました。

今期は署名数、全腎協は24,941(前年27,158)筆、JPAは24,709(前年26,740)筆でした。募金はJPAとあわせて1,868,320円(前年1,872,398円)でした。

②(社)全腎協、NPO東難連に協力及び協力を金を出し、不特定多数の一般市民に腎臓病について広く啓蒙活動を行う

(社)全腎協

「命と暮らしを守る」活動として、全腎協は日頃よりその目的の為に、国(特に厚生労働省)への働

きかけや、腎臓病予防の啓発、啓蒙活動、臓器移植の推進活動策を始めとする、障害者や社会的弱者の救済や自立の為に社会保障制度を目指し、広範囲の活動を行っております。

NPO東難連報告

理事 榊原 靖夫

NPO東難連は東京都より業務委託されている「東京都難病相談・支援センター」の運営を主たる活動としている難病患者16団体で構成されているNPO法人ですが、参加団体の会員数では東腎協が最大であり、前理事長までは歴代東腎協から理事長を輩出して来ました。

今期も東難連として、都への要望項目の内、2つの成果が上がりましたが、その実現には長年にわたる東腎協の都行政と都議会との信頼関係の歴史が多大な貢献ができたことを確信しています。

今後も「関連する他団体との協同事業」の遂行推薦の為に、NPO東難連の活動に重要な役割を果たして行きます。

東京・無年金障害者をなくす会

特に活動はしておりませんが、会費のみ納めております。

5. 福祉移送相談・推進事業

NPOを取得し、通院移送を行うおうとする団体の相談及び全腎協助成金申請の推薦

今年度は福祉移送についての相談、全腎協への助成金申請の推薦はありませんでした。

6. 腎臓病患者の食事療法に資する事業

①低たんぱく米の広報・斡旋、災害時備蓄米斡旋

NPO米にケージションと協力し、小学校社会科の授業の一環である「低たんぱく米」収穫までの補助及び教員とともに食育指導を行う。

7. 腎臓病患者の災害対策事業

①東京都を中心とした東京都区部災害時透析ネットワーク他、多面自治体と協力して災害対策訓練実施に参加する

災害対策委員会委員長

戸倉 振一

東北地方から関東地方の沿岸部に甚大な被害を及ぼした東日本大震災について、その地震の規模、

災害時透析医療ネットワークの動き、また今回のように避難生活が長期に渡る場合の注意点等について調査した結果を機関誌「東腎協」No188に掲載しました。10月6日には第37回NPO大阪腎臓病患者協議会の大会のシンポジウム「大地震! その時あなたはどうかする!!」にシンポジストとして東腎協から1名参加し、交通網の麻痺、計画停電の影響、液化化の状況を報告しました。また、福島県、兵庫県からもシンポジストとして参加され、大震災の体験が語られ、貴重な教訓を得ることが出来たので、今後の東腎協としても災害対策に生かしていきます。

その他の事業

広告掲載事業・年4回の機関誌上広告掲載

機関誌「東腎協」の誌面に広告を掲載する事業であります。

今年度ご協力頂いた広告主様は次の各社です。(順不同)

エルピス(株)、ベータ食品(株)、(有)ゲルソン商会、(株)イーホップ、(株)ハッソー、(株)サプリップ、(株)ファミリー、(株)はくばく

二〇一一年度主な活動記録(抜粋)

2011年4月

- 4 三多摩防災フォーラム立川グランドホテル4F
 デイリーストアKRL取材
 拡大三役会・第61回理事会
 ジープラン(株)対応
 八王子みなみ野セントラルクリニックス内山院長面談
 ジョイント谷久様、ジャパンシネモービル橋本様来局
 大塚商会越谷様来局、
 東京都福祉保健局保健政策部
 疾病対策課大地課長、東京都
 議会各会派へ第2回大会の案内持参訪問
 テンブスタッフフロンティア(株)代表取締役社長中村淳様、事業サポート部玉村朋子様来局
 サプリプラスファミリー小峯様、はくばく遠藤様来局
 平成22年度監査
 清湘会記念病院患者会永松様来局義援金持参
- 2011年5月
- 8 優人クリニック大泉学園設立

2011年6月

- 9 総会 木下・榊原参加
 聖橋クリニック患者会飯箸様来局
 新規オブザーバーへ今後の予定表送付
 桜映画社来局
 すな診写真取材
 三役会・第62回理事会
 義援金、全腎協へ5,747、254円を振込
 各党都議会議員との懇談会
 葛飾区地域腎友会総会
 松和患者会カトレア支部星野様会費持参来局、貴友会王子病院腎友会横山様会費持参来局
 青梅腎クリニックの会訪問
- 2011年6月
- 1 個人会員大林様、聖橋クリニック腎友会飯箸様来局
 清湘会記念病院永松氏来局
 みんなの会機関誌等発送
 すずらんの会法人設立10周年記念
 田端駅前クリニック患者会設立のため櫻堂顧問、俣野事務局長と懇談

2011年7月

- 14 第40回国会請願行動参加
 江戸川病院古賀先生面談
 第6回総会・第2回大会
 東京都福祉保健局保健政策部
 疾病対策課大地課長、都議会
 訪問、新中野クリニック津田院長訪問
 虎ノ門高津会印刷
 マル障、福祉手当請願署名作成
 三役会・オブザーバー研修会・第63回理事会
- 2011年7月
- 2 全国事務局長会議
 テンブスタッフフロンティア
 代表取締役中村様、玉村様訪問面談、(株)東京在宅サ
 ビス代表取締役齊藤様、部長
 高井様、竹野様訪問面談
 第69回関東ブロック会議
 立川相互、すな診合同学習会
 講演
 透析合併症講演会(ガーデン
 シティ品川)
 三鷹腎クリニック腎友会瀬賀
 正会員面談
 都疾病対策課訪問

2011年8月

- 17 三役会・第64回理事会
 低カリウム野菜のトックベア
 リング穴井様、宇塚様来局
 東久留米クリニック大塚グル
 ープ大塚さん面談
 青年部会議
 インフロント様来局対応、
 (株)東京在宅サービスへ賛
 助会員申込書持参
- 2011年8月
- 1 多摩ブロックアンケート集計
 南多摩病院のばら会中島会長
 面談
 すずらんの会高山会長面談
 松和患者会印刷で糸賀監事、
 久保さん来局
 都庁予算要請懇談会
 清湘会合同学術講演会
 法務局登記
 コーワテクノサーチ川岸様、
 是貞様来局
 三役会・第65回理事会
 北部ブロック役員会議
 テンブスタッフフロンティア
 (株)様、(株)東京在宅サ
 ービス様訪問
 青年部会議

2011年9月

6 都議会ヒアリング公明党↓民
主党↓共産党↓生活者ネット
ワーク・未来

来局対応
ジャパンシネモービル橋本様

8 都議会ヒアリング都議会自民
党

東難連都議会ヒアリング自民
党、公明党

都福祉保健局疾病対策課課長
訪問

10 第5回全腎協青年会議
13 (株)東京在宅サービス取材
テンプスタッフフロンティア

(株)取材
(株)日本セールスパートナ

イズ田中様来局
15 八王子東町クリニック桑の実
会清水会長他役員さんと面談

17 日野クリニック腎友会設立総
会出席

18 三役会・第66回理事会
23 全腎協関東ブロック青年
交流会

27 北部ブロック理事会議

2011年10月

1 第31回臓器移植普及推進キヤ
ンペーン上野恩賜公園

11 コーワテクノサーチ川岸様、
ユアーハイマート佐々木様来
局対応

22 小池会学習会

23 三役会・第67回理事会
28 成和腎の柳澤会員来局
30 吉祥寺あさひ腎友会学習会

2011年11月

6 大腎協大会講演者として戸倉
副会長出席

東腎協40周年実態調査委員会
青年部移植学習会

8 嬉泉病院訪問
13 北部ブロック学習交流会
15 中南部ブロック学習交流会

15 日野クリニック腎友会取材
24 優人大泉学園クリニック取材
第49回社会保障審議会医療保
険部会傍聴

27 三役会・第68回理事会
29 第23回腎臓病を考える都民の
集いの協賛依頼でバクスター
株式会社社訪問

29 河北葦クリニック腎友会患者
会12/1付け設立に向け熊谷
会長、服部会計、遠藤さん、
森谷さん面談

30 葛飾区地域腎友会菅沼啓子会
長葬儀出席

2011年12月

3 第70回全腎協関東ブロッ
ク会議in東京
10 小池会忘年会
11 足立区地域腎友会学習交流会
13 ジョイント(株)谷久様来局

18 三役会・第69回理事会
22 中野クリニック腎友会村井さ
ん国会請願署名・募金持参
都議会自民党高島なおき最高
顧問にマル障の件で面談

27 ユアーハイマート佐々木来局
サプリプラスファミリー小峯
様来局

自民党政調会へマル障・福祉
手当請願について面談、都議
会各会派挨拶、都庁福祉保健
局疾病多作課長挨拶

28 東腎協40周年実態調査委員会
仕事納め

2012年1月

5 2012年仕事始め
20 東京都疾病対策課及び各都議
会派へ挨拶・訪問

6 国会図書館寄贈機関連誌発送
10 全腎協宮本会長来局
16 全腎協宮本会長来局

20 東京都福祉保健局障害者施策
推進部計画課調整担当係長今
野様面談

20 東京都福祉保健局保健政策部
疾病対策課鈴木様面談

20 都議会、東京都福祉保健局疾
病対策課訪問

20 全腎協へ新年のあいさつ
17 行政委員会

17 JPA宮永さん来局
19 松和患者会福田さん来局
東海病院ひまわり会山崎会長

署名、募金持参

22 三役会・第70回理事会
25 サプリプラスファミリー小峯
様来局

26 ジャパンシネモービル橋本様
来局

28 40周年記念事業委員会会議

2012年2月

2 (株)メデイコン面談
5 東部ブロック交流会
12 多摩ブロック学習交流会
14 医療法人埼友会訪問

15 イーホープ三好さん来局
16 東京医科大学八王子医療セン
ター池田コーディネーター面
談

19 三役会
21 第71回理事会
26 第1回予算委員会

26 全腎協会計担当小山さん来局
中南部ブロック「おしゃべり
会」

2012年3月

11 第23回腎臓病を考える都民の
集い

13 予算委員会
18 40周年実行委員会
22 第41次国会請願

25 三役会・第72回理事会
29 町屋クリニック友の会、古川
様来局

財 産 目 録

平成24年 3月31日現在

一般会計

(単位:円)

科 目	金 額		
【資産の部】			
流動資産			
現金預金	26,856,986		
現金 現金手許有高	33,814		
郵便振替(南大塚郵便局)	2,817,311		
郵便貯金(南大塚郵便局)	592		
普通預金(三菱東京UFJ銀行)	16,505,269		
定期預金(三菱東京UFJ銀行)	7,500,000		
流動資産合計		26,856,986	
固定資産			
その他の固定資産			
什器備品	3		
権利金等	78,750		
保証金	585,000		
退職給与積立預金(南大塚郵便局)	1,675,000		
40周年積立預金	2,130,000		
その他の固定資産合計	4,468,753		
固定資産合計		4,468,753	
資産合計			31,325,739
【負債の部】			
流動負債			
預り金	44,802		
給与源泉税預り金	-49,080		
報酬源泉税預り金	0		
住民税預り金	5,600		
社会保険預り金	32,882		
その他預り金	42,400		
災害見舞金預り金	13,000		
流動負債合計		44,802	
固定負債			
退職給与引当金	1,675,000		
固定負債合計		1,675,000	
負債合計			1,719,802
正味財産			29,605,937

貸借対照表

平成24年 3月31日現在

一般会計

(単位:円)

科 目	金 額		
【資産の部】			
流動資産			
現金預金	26,856,986		
流動資産合計		26,856,986	
固定資産			
その他の固定資産			
什器備品	3		
権利金等	78,750		
保証金	585,000		
退職給与積立預金	1,675,000		
その他の固定資産合計	4,468,753		
固定資産合計		4,468,753	
資産合計			31,325,739
【負債の部】			
流動負債			
預り金	44,802		
流動負債合計		44,802	
固定負債			
退職給与引当金	1,675,000		
固定負債合計		1,675,000	
負債合計			1,719,802
【正味財産の部】			
正味財産			29,605,937
(うち当期正味財産増加額)			524,327
負債及び正味財産合計			31,325,739

2011年度(平成23年度)決算 特定非営利活動に係る収支報告書

2011年4月1日～2012年3月31日 (単位:円)

大科目	小科目	予算	決算	%	備考
1.会費収入	会費収入	27,360,000	26,177,190	95.7%	
	賛助会費収入	26,460,000	25,088,190	94.8%	
		900,000	1,089,000	121.0%	
2.事業収入		1,660,000	1,443,145	86.9%	
	提携手数料収入	30,000	27,145	90.5%	エコ・rais注文手数料
	都民の集い事業収入	750,000	690,000	92.0%	
	関東ブロック会議収入	880,000	726,000	82.5%	
3.寄付金収入		2,400,000	2,454,920	102.3%	
	寄付金収入	600,000	586,600	97.8%	扶桑薬品様、エルビス様、ベータ食品様他
	募金収入	1,800,000	1,868,320	103.8%	国会請願募金
4.その他の収入		105,000	121,828	116.0%	
	受取利息収入	10,000	3,653	36.5%	普通・定期預金利子
	資料印刷代収入	50,000	51,775	103.6%	患者会等資料印刷代
	物品販売収入	45,000	66,400	147.6%	全腎協還元金他
経常収入合計		31,525,000	30,197,083	95.8%	
5.その他の事業 繰入金収入	繰入金収入	2,400,000	2,376,963	99.0%	広告費¥1,376,963 機関誌広告代ー広告ページ印刷費
その他資金収入合計		2,400,000	2,376,963	99.0%	その他会計より戻し1,000,000含
当期収入合計		33,925,000	32,574,046	96.0%	

支出の部 1 2011年度(平成23年度)決算 特定非営利活動に係る事業会計収支報告書

大科目	中科目	予算	決算	%	備考
1. 事業費 (1)腎臓病に関する知識の普及と予防等を促進する事業	移植キャンペーン事業 都民の集い事業 機関誌発行事業 ホームページ管理事業 知識の普及事業 40周年事業	9,083,000 350,000 800,000 5,350,000 1,093,000 1,390,000 100,000	7,614,693 287,690 603,537 5,089,481 862,507 699,613 71,865	83.8% 82.2% 75.4% 95.1% 78.9% 50.3% 71.9%	ポスター・チラシ代、会場費他 事務局員給与1名分含、会報発送費 パソコン周辺保守料金、HP管理諸費用、1名人件費 各委員会活動、ブログ活動、会長活動通信費、
(2)腎臓病患者の自立を支援するための相談	自立支援事業	1,582,000	1,571,900	99.4%	事務局員給与1名分含
(3)腎臓病患者の医療体制の充実と福祉の向上を図る事業	都庁予算要請事業 都議会ヒアリング事業	50,000 30,000 20,000	59,900 20,610 39,290	119.8% 68.7% 196.5%	
(4)関連する他団体との協同事業	国会請願事業 全腎協他に協力する事業	10,368,000 200,000 10,168,000	10,038,918 291,072 9,747,846	96.8% 145.5% 95.9%	全腎協会費4,600人
(5)福祉移送相談・推進事業	福祉移送事業	10,000	0	0.0%	
(6)腎臓病患者の食事療法に資する事業	低たんぱく米の広報事業 小学校食育指導事業	15,000 10,000 5,000	0 0 0	0.0% 0.0% 0.0%	
(7)腎臓病患者の災害対策事業	災害対策訓練事業	20,000	0	0.0%	
事業費合計		21,128,000	19,285,411	91.3%	

23年度 その他の事業会計 財 産 目 録

平成24年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
【資産の部】			
流動資産			
現金預金	45,000		
普通預金(三菱東京U F J 銀行)	45,000		
流動資産合計		45,000	
資産合計			45,000
正味財産			45,000

23年度 その他の事業会計 貸借対照表

平成24年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
【資産の部】			
流動資産			
現金預金	45,000		
流動資産合計		45,000	
資産合計			45,000
【正味財産の部】			
正味財産			45,000
(うち当期正味財産増加額)			45,000
負債及び正味財産合計			45,000

23年度 その他の事業会計 収支報告書

平成23年 4月1日から平成24年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	備 考
【経常収入の部】			
広 告 料 収 入	1,851,500	1,666,000	名刺広告、折り込み広告
そ の 他 の 収 入	500	233	
受取利息	500	233	その他の事業口座利息
経常収入合計	1,852,000	1,666,233	
【経常支出の部】			
事 業 費	450,000	243,010	
機関誌「東腎協」の発行	450,000	243,010	広告ページ印刷費
管 理 費	2,000	1,260	
通信運搬費	2,000	1,260	振込料
経常支出合計	452,000	244,270	
経常収支差額	1,400,000	1,421,963	
【その他資金収入の部】			
一般会計より繰入金収入	1,000,000	1,000,000	その他事業口座資金
繰入金収入	1,000,000	1,000,000	
その他資金収入合計	1,000,000	1,000,000	
【その他資金支出の部】			
一般会計へ繰出し金	2,400,000	2,376,963	
繰入金支出	2,400,000	2,376,963	
その他資金支出合計	2,400,000	2,376,963	
当期収支差額	0	45,000	
前期繰越収支差額	0	0	
次期繰越収支差額	0	45,000	

監 査 報 告 書

特定非営利活動法人
東京腎臓病協議会
会長 木下 久吉 殿

平成24年 4月 24日
特定非営利活動法人
東京腎臓病協議会

監事 糸賀 久夫



監事 篠原 栄一



私たちは、平成23年4月1日から平成24年3月31日までの会計及び業務の監査を行い、次の通り報告いたします。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿ならびに関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 監査業務について、月次の報告書を確認し、又理事等から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続きを用いて業務の執行の妥当性を検討した。

2 監査意見

- (1) 収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財産状態を正しく示しているものと認める。
- (2) 事業報告書の内容は真実と認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上

24年度事業計画書

24年 4月 1日から 25年 3月 31日まで

特定非営利活動法人 東京腎臓病協議会

1 事業実施の方針

広く一般市民に対し、腎臓病に関する正しい知識普及と予防を図るための事業、及び腎臓病患者の医療体制の充実と福祉向上を図るための政策提言等の事業を行ない、もって市民の健康ならびに福祉向上に寄与することを目的とする。

2 事業の実施に関する事項

(1)

事業名	事業内容	実施 予定 日 時	実施 予定 場 所	従事者 の予定 人 数	受益対象者 の範囲及び 予定人数	支出見 込み額 (千円)
腎臓病に関する知識の普及と予防等を促進する事業	「臓器移植キャンペーン」臓器提供意思表示カード配布	10月	都 内	100人	一般市民 5,000人	300
	「腎臓病を考える都民の集い」を開催し広く一般市民に腎臓病の早期発見早期治療を啓蒙する	3月	都 内	20人	一般市民 200人	500
	機関誌「東腎協」の発行	年3回	事務局	5人	一般市民 6,000人	4,504
	ホームページの維持管理を行い、活動内容を紹介し、腎臓病の意識啓発を図る	通 年	事務局	5人	一般市民 不特定多数	925
	広く一般市民に腎臓病に関する正しい知識の普及と予防を促進するため、対話のできる学習交流会を開催する	年10回	都 内	10人	一般市民 300人	2,208
	東腎協結成40周年事業 ・機関誌の発行 ・実態調査 ・記念祝賀会の開催	12月	都 内	20人	一般市民 不特定多数	5,000
腎臓病患者の自立を支援するための相談事業	広く一般市民の腎臓病に関する医療・社会保障制度の相談業務	通 年	事務局	5人	一般市民 不特定多数	1,500
腎臓病患者の医療体制の充実と福祉の向上を図る事業	「都庁予算要請懇談会」都庁各局職員との懇談会	7月	都庁会議室	10人	一般市民 不特定多数	30
	「都議会ヒアリング」都議会議員との懇談	9月	都議会議員会館会議室	10人	一般市民不 特定多数	100

事業名	事業内容	実施 予日 時	実施 予場 所	従事者 の予定 人数	受益対象者 の範囲及び 予定人数	支出見 込み額 (千円)
関連する他団体との協同事業	「国会請願」 全腎協と腎疾患対策の早期確立をめざす	3月	衆議院・参議院議員会館	10人	一般市民 不特定多数	243
	全腎協、東難連に協力及び協力金を出し、不特定多数の一般市民に腎臓病について広く啓蒙活動を行う	随時	都内	5人	一般市民 不特定多数	8,240
福祉移送相談・推進事業	通院移送を行なおうとする団体の相談及び全腎協助成金申請の推薦	随時	事務局	1人	通院移送を行う団体	0
腎臓病患者の食事療法に資する事業	低たんぱく米の広報・斡旋、災害時備蓄米斡旋	随時	事務局	3人	一般市民 不特定多数	10
腎臓病患者の災害対策事業	東京都を中心とした東京都区部災害時透析ネットワーク他多方面の自治体と協力をして災害対策訓練実施に参加する東日本大震災を踏まえ、会員個人情報カードの収集等	随時	都内	10人	一般市民 不特定多数	270

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施 予日 時	実施 予場 所	従事者 の予定 人数	支出見 込み額 (千円)
広告掲載事業	機関誌広告掲載	年3回	事務局	1人	363

2012年度(平成24年度)予算 特定非営利活動に係る事業会計予算(案)

2012年 4月 1日～2013年 3月31日 (単位:円)

大科目	中科目	23年度予算	23年度決算	24年度予算	備考
1.会費収入	会費収入 賛助会費収入	27,360,000 26,460,000	26,177,190 25,088,190	25,300,000 24,300,000	4,500人
2.事業収入	提携手数料収入 都民の集い事業収入 関東ゾロツク会議収入 40周年記念事業	1,660,000 30,000 750,000 880,000 0	1,443,145 27,145 690,000 726,000 0	5,180,000 30,000 150,000	エコ・ライズ注文手数料
3.寄付金収入	寄付金収入 募	2,400,000 600,000 1,800,000	2,454,920 586,600 1,868,320	5,000,000 2,220,000 600,000 1,620,000	扶桑薬品様、エルピス様、ベータ様他
4.その他の収入	受取利息収入 資料印刷代収入 資物販売収入	105,000 10,000 50,000 45,000	121,828 3,653 51,775 66,400	105,000 5,000 50,000 50,000	患者会等資料印刷代 全腎協還元金他
経常収入合計		31,525,000	30,197,083	32,805,000	
5.その他の事業 繰入金収入	繰入金収入	2,400,000	2,376,963	1,900,000	機関誌広告代・広告ページ印刷費
その他資金収入合計		2,400,000	2,376,963	1,900,000	その他の事業へ繰入金¥1,000,000含む
当期収入合計		33,925,000	32,574,046	34,705,000	

支出の部 1

大科目	中科目	23年度予算	23年度決算	24年度予算	備考
1. 事業費 (1) 腎臓病に関する知識の普及と予防等を促進する事業	移植キャンペーン事業 都民の集い事業 機関誌発行事業 ホームページ管理事業 知識の普及事業 40周年事業	9,083,000 350,000 800,000 5,350,000 1,093,000 1,390,000 100,000	7,614,693 287,690 603,537 5,089,481 862,507 699,613 71,865	13,716,000 300,000 500,000 4,570,000 1,138,000 2,208,000 5,000,000	機関誌発行費、発送費、事務局員給与1名分含 パソコン周辺保守料金、HP管理諸費用、1名人件費 各委員会活動、ブログ活動、青年部、会長活動費他 40周年記念事業
(2) 腎臓病患者の自立を支援するための相談	自立支援事業	1,582,000	1,571,900	1,582,000	事務局員給与1名分含
(3) 腎臓病患者の医療体制の充実と福祉の向上を図る事業		1,582,000	1,571,900	1,582,000	
		50,000	59,900	130,000	
	都庁予算要請事業	30,000	20,610	30,000	都庁関係費
	都議会ヒアリング事業	20,000	39,290	100,000	都議会関係費
(4) 関連する他団体との協同事業		10,368,000	10,038,918	8,683,000	
	国会請願事業	200,000	291,072	243,000	全腎協納付金
	全腎協他に協力する事業	10,168,000	9,747,846	8,440,000	全腎協会費、関東ブロック費、東海連合会費、その他団体関連費
(5) 福祉移送相談・推進事業		10,000	0	0	
	福祉移送事業	10,000	0	0	
(6) 腎臓病患者の食事療法に資する事業		15,000	0	10,000	
	低たんぱく米の広報事業	10,000	0	10,000	エコライス様打合せ
	小学校食育指導事業	5,000	0	0	
(7) 腎臓病患者の災害対策事業		20,000	0	270,000	
	災害対策訓練事業	20,000	0	270,000	講演会出席、資料作成
事業費合計		21,128,000	19,285,411	24,391,000	

支田の部2

大科目	中科目	23年度予算	23年度決算	24年度予算	備考
2. 管理費	給料 法定福利手当 保険料 事務用品 消耗品 信託費 通信費 印刷費 会議費 交通費 租税 雑費 事務用品 消耗品 雑費	4,470,000 650,000 150,000 1,902,600 639,000 180,000 100,000 978,000 250,000 1,180,000 192,000 331,000 5,000 204,000 150,000 31,500	4,470,000 568,955 16,524 1,902,600 769,997 150,386 96,692 1,037,247 464,272 1,050,777 208,990 339,840 700 187,080 136,348 36,380	4,470,000 650,000 30,000 1,902,600 639,000 150,000 100,000 1,108,000 400,000 500,000 204,000 331,000 3,000 200,000 200,000 31,500	2名分 事務局員労働保険、社会保険事業主負担分 団体傷害保険料 1ヶ月158,550 パソコン・印刷機・コピー機リース代 電気水道費 事務局お茶代、ゴミ券、ネット交換代他 電話器リース代、メール便代、切手代、振込料他 コピー機使用料、印刷用紙代 会場費、議案集費他 理事会、三役会他 通勤交通費 法務局手続き 臨時アルバイト代、図書費他 名刺、封筒、事務用品 印電等
管理費合計		11,413,100	11,436,788	10,919,100	
3. 退職給与積立預金繰入額	退職預金積立金支出	250,000	250,000	250,000	24年度分積立
4. その他の事業へ繰入額	繰出し金支出	1,000,000	1,000,000	1,000,000	その他の事業(広告)口座へ入金
5. 40周年積立金繰入額	40周年積立金支出	2,000,000	2,130,000		
その他資金支出合計		3,250,000	3,380,000	1,250,000	
支出合計		35,791,100	34,102,199	36,560,100	
収支差額		-1,866,100	-1,528,153	-1,855,100	
前期繰越収支差額		28,340,337	28,340,337	26,812,184	
次期繰越収支差額		26,474,237	26,812,184	24,957,084	

2012年度(平成24年度) その他の事業会計 予算(案)

2012年 4月 1日～2013年 3月31日

(単位:円)

科 目	23年度決算額	24年度予算額	備考
【経常収入の部】			
広 告 料 収 入	1,666,000	1,082,800	一般・名刺広告、折込広告
そ の 他 の 収 入	233	200	
受取利息	233	200	その他の事業口座利息
経常収入合計	1,666,233	1,083,000	
【経常支出の部】			
事 業 費	243,010	182,000	
機関誌「東腎協」の発行	243,010	182,000	広告ページ印刷費
管 理 費	1,260	1,000	
通信運搬費	1,260	1,000	振込料
経常支出合計	410,597	183,000	
経常収支差額	1,421,963	900,000	一般会計へ繰入
【その他資金収入の部】			
一般会計より繰入金収入	1,000,000	1,000,000	その他事業口座資金
繰入金収入	1,000,000	1,000,000	
その他資金収入合計	1,000,000	1,000,000	
【その他資金支出の部】			
一般会計へ繰出し金	2,376,963	1,900,000	
繰入金支出	2,376,963	1,900,000	
その他資金支出合計	2,376,963	1,900,000	
当期収支差額	45,000	0	
前期繰越収支差額	0	0	
次期繰越収支差額	45,000	0	

会員の皆におく

特定非営利活動法人 東京腎臓病協議会

会長 木下 久吉

会員の皆さまお変わりございませんか。日頃は東腎協活動にご理解、ご協力いただきまして、誠にありがとうございます。

国政は消費税増税の審議が近づいており、透析の診療報酬も改正され年金も物価スライドで削減となり、施設側の経営面また、我々の生活面も一段と厳しくなります。

東腎協会員数は患者会のご努力で、会員の増加の会も多くありますが前期は気候の急変のためか死亡者が多く、患者会の解散もあり、全体としては会員の減少が続いております。

今年度は過去の経験に学び時代に即した感覚を再確認し長期的視野の基に、活動委員会を再構築しました。

① 組織拡大委員会―全国一未会員施設の多い都の組織拡大に腰を据え長期的視野で進めます。

② 行政委員会―都の医療費助成制度、福祉手当を堅持するべく、行政・都議会との接触の強化

③ 災害対策委員会―直下型地震津波の災害を都に想定しており、災害対策の重要性はご理解いただけると考えます。

また、今年は東腎協設立40周年であり10年毎に東腎協の歴史を記録し、明日への転機のため40周年記念行事を行います。皆様には是非ともご賛同をお願い申し上げます。

以上の点から、今期はマイナス予算となりますが、(17頁参照)将来必ず成果を上げること確信致しております。何分ご理解協力をお願い申し上げます。

最後に前期総会で決議された「心身障害(児)者医療費の助成に関する条例改正及び心身障害者福祉手当の条例改正を求める」

件で、導入時65歳以上の方も適応して欲しい請願書の件、行政委員会は大変な努力をして行政・都議会を回りましたが条例改正は当面難しいことになりました。

新役員紹介

2012年度

NPO東腎協執行部(案)

・理事 齊藤 和巳

(さいとうかずみ)

多摩ブロック・八王子東町クリニック

・理事 宿野部 武志

(しゅくのべたけし)

中南部ブロック・腎内科クリニック

・理事 麓 卓治

(ふもとたくじ)

北部ブロック・優人クリニック

・理事 新見 範彦

(しんみのりひこ)

患者会

この条件に替わる救済・不公平は正の検討することとどのような方法にすれば議会側も受理していただけるか、理事会で再検討し皆様にご報告させていただきます。

東腎協活動も転機に来ておりますが、今後共、長期的視野に立ち理事一同努力して参りますのでよろしくお願い致します。

・オブザーバー 板橋 俊司

(いたばししゅんじ)

多摩ブロック・日野クリニック

腎友会

・オブザーバー 飯箸 孝太郎

(いはしこうたろう)

東部ブロック・清湘会記念病院

腎友会

退任理事のお知らせ

・理事 押山 大作

(おしやまだいさく)

中南部ブロック・にこたま会

・理事 新見 範彦

(しんみのりひこ)

東部ブロック・新小岩クリニック

ク友の会(船堀)

